

関西広域産業共創プラットフォーム News Letter

2024(令和6)年
12月末発行

● 令和6年度第3回PF連携会議を開催しました 12月16日 開催

関西広域産業共創プラットフォーム（以下、「PF」）では、3か月に1回を目途に、PF連携会議を開催しています。本会議は、関西広域連合域内の公設試の長に出席いただき、実施している事業へのご質問やご意見をいただくものとなります。

令和6年度第3回のPF連携会議は、初めて対面開催とオンラインのハイブリットで開催し、事務局より、PF宛にお寄せいただく相談の件数や傾向、ニーズ・シーズマッチング案件の進捗状況に加え、先日開催された「産業技術支援フェア in KANSAI2024」の成果、域内構成府県市の企業向けイベントでのPR活動に関してご報告を行いました。所長、理事長より相談事例や来年度の事業内容に関するご質問、今後のイベントについてご意見をいただき、活発な議論が行われました。

また、PF連携会議の開始前には、会場である産総研・関経連うめきたサイトが入居する「JAM BASE」の見学会を実施し、会議終了後は公設試の所長、理事長、PF事業の統括ディレクター、連携コーディネーターによる交流会を開催し、盛会のうちに終了しました。



連携会議



交流会にて



JAM BASE 見学会



JAM BASE 見学会

～事務局便り～

例年続いた暖冬とは打って変わり、寒い日々が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。予報によれば、大寒波到来により、年末年始等大いに冷え込みそうです。

本年を振り返りますと、年始から大地震や飛行機事故などの大きな災害が連続して発生し、どのような年になるのか、大変心配されました。一方、パリオリンピックやMLBなどのスポーツでは、明るく清々しい話題も多くあり、日本の底力を実感しました。また、コロナ前を凌ぐインバウンド効果も日常的に体感しました。

さて、当PFにとっては3度目の師走です。相談件数も増え、内容的にも技術開発、事業開発的な案件が増えてきております。1年以上の長期にわたる支援案件では、皆様の絶大なご支援により、当初の目的を達成し、成功裏に終了したのも多かったです。ご相談者さまから頂戴する感謝の言葉が何よりの活力剤です。当事業に関わることで事務局員一人一人が、技術や事業形成に関する多くの知見を得ることができました。PF事業の発展とともに、事務局機能も成長させるべく、今後とも事務局一同頑張る所存です。本誌をご覧の皆様、当事業を支えていただいている皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。

公設試発！News

サーキュラーエコノミー講演会のご案内

「難分解性樹脂を再原料化する ケミカルリサイクル技術開発に向けた取り組み」

和歌山県工業技術センター

化成品等の製造に関わる方々を対象に、化学技術や機能性材料等に関するセミナーを開催しております。

今回はサーキュラーエコノミーの実現に向けたケミカルリサイクル等に関する最新情報を提供するための講演会を行います。

どうぞお気軽にご参加ください。

日 時：令和7年2月18日(火) 14:00～16:00
場 所：和歌山県工業技術センター（和歌山市小倉60）

講 師：産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター 南 安規 氏
概 要：スーパーエンジニアリングプラスチックやエポキシ樹脂は、その優れた堅牢性、安定性から先端材料の開発において不可欠な樹脂材料です。一方、その安定性ゆえケミカルリサイクルは困難でした。本講演では、こうした高安定樹脂の再原料化への取り組みについて、演者の最近の成果を中心に紹介します。

参加費：無 料

詳しくは、下記URLまたはQRコードから、ホームページ／開催案内記事をご参照ください。

<https://www.wakayamakg.jp/news/2024/12/7218.html>



一般公開、研究成果報告を開催します

滋賀県工業技術総合センター
滋賀県東北部工業技術センター

日 時：令和7年1月24日（金） 13:00～16:45
場 所：滋賀県工業技術総合センター（栗東市上砥山232）
参加費：無料
定 員：50名（先着順）

◆一般公開・講演会（滋賀県工業技術総合センター）

内容：・「デジタル高速無線通信・EMC評価ラボ」の紹介
・講演 1件
・見学ツアー（センター内の開放機器の見学）

◆研究成果報告会 （滋賀県工業技術総合センター＆滋賀県東北部工業技術センター）

内容：・口頭発表 工業技術総合センターから2件
・口頭発表 東北部工業技術センターから2件

▼参加はこちらのURLからお申し込みください

<https://www.shiga-irc.go.jp/info/news>



電波暗室や金属3Dプリンターを見学いただけます

研究員の受賞について

（地独）大阪産業技術研究所森之宮センター

①電子材料研究部 御田村 紘志 主任研究員が第73回ネットワークポリマー講演討論会にてベストポスター賞を受賞しました。

■受賞タイトル：ベンゾフェノン含有シルセスキオキサンの合成と光機能性塗膜への応用

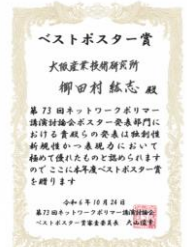
■授与日：令和6年10月24日

■発行団体：合成樹脂工業協会

■共同研究：大阪工業大学との共同研究

※詳しくは以下をご覧ください。

<https://www.orist.jp/morinomiya/w-hatsnew/2024/151333.html>



②物質・材料研究部 桑城 志帆 研究員が第73回ネットワークポリマー講演討論会 ベストプレゼンテーション賞を受賞しました。

■受賞タイトル：メタクリル／ウレタンポリマーブレンドの光透過性と物理架橋形成による溶剤クラックへの効果

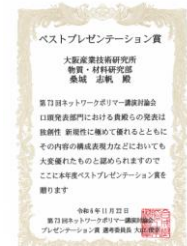
■授与日：令和6年11月22日

■発行団体：合成樹脂工業協会

■共同研究：兵庫県立大学との共同研究

※詳しくは以下をご覧ください。

<https://www.orist.jp/morinomiya/w-hatsnew/2024/151344.html>



セラミックス技術セミナーを開催します

（地独）京都市産業技術研究所

セラミックスの機能は多岐にわたり、我々の生活と科学技術の発展を支えるキーマテリアルとして貢献しています。今回は、分散技術アドバイザーの小林氏を講師に招き、セラミックス粉末の分散技術に関するご講演していただきます。小林氏は、『今日からモノ知りシリーズ：トコトやさい粒子分散の本』の著者でもあり、分散技術に関してトコトやさいく解説していただきます。皆様ぜひご参加ください。

日 時：令和7年2月13日（木） 13:30～16:30

場 所：（地独）京都市産業技術研究所 2階多目的ホール
（〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町91）

内 容：第1部 スラリーの性質と製造に関する基礎知識
第2部 分散剤について

講 師：小林分散技研 博士（工学）小林 敏勝 氏
（東京理科大学 客員教授、元日本ペイント（株））

参加費：主催団体会員 2,000円、共催団体会員 4,000円、
一般 8,000円

定 員：30名（先着順）

主 催：京都セラミックフォーラム、（地独）京都市産業技術研究所

共 催：京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ

申 込：次の2つの方法でお申し込みください。

※「参加申込書」は下部のURLよりダウンロードください。

https://tc-kyoto.or.jp/app/uploads/2024/12/CeraFor_20250213info.pdf

※「申込フォーム」

<https://form.run/@5HX6E39UIVM1Sqdy6J0M>

※詳しくは以下をご覧ください。

<https://tc-kyoto.or.jp/seminar/seminar-18213/>